

採点競技における演技の出来栄えの決定要件の究明

背景 | 演技の出来栄えを審判員がどのような観点で採点しているかは不明な点が多い

目的 | 審判員の着眼点に基づいた演技の出来栄えの構成要素を明示する

1：採点競技の類型化

採点競技種目は採点形式の違いから3つのカテゴリーに分類

定性相対評価型

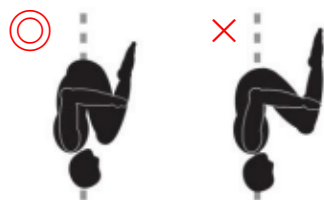
減点型

複合評価型

2：各カテゴリーにおける審判の採点傾向の調査



トランポリン競技の例



コンパクトでないと減点対象

減点量の重回帰分析

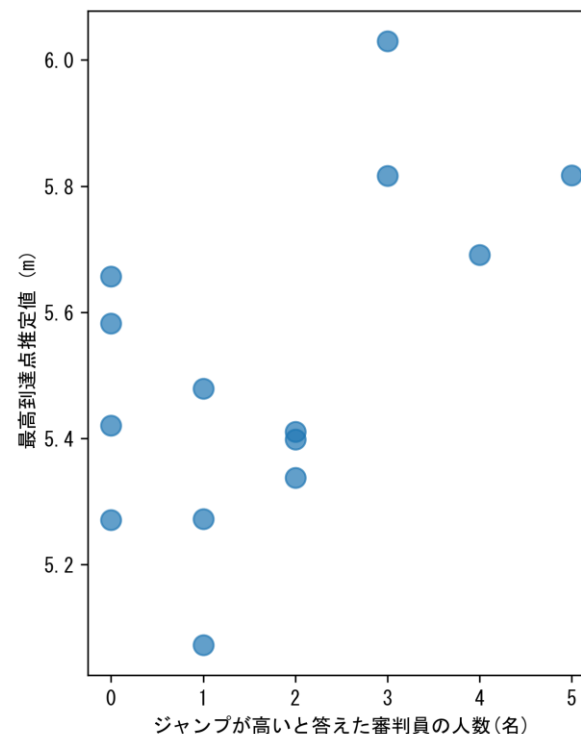
物理量	標準化偏回帰係数
審判から見た周長の最小値	0.88
宙返りの方向	0.49

減点対象と直接関係がなさそうな変量も減点に影響

示唆

採点競技を対象に科学的サポートを実施する際、審判員の着眼点を単純な物理量に置き換えて機械的にフィードバックすることは危険な場合がある

スノーボードビッグエアの例



最高到達点は必ずしも審判の「高い」かどうかの判断に繋がらない